

青嵐荘ケア・アシスタンスにおける新型コロナウイルス

感染症罹患者の発生について

社会福祉法人芳香会傘下の施設・事業所においては、国・県・市のご指導の下にご利用者の皆様の安全を第一に考え、感染防止対策の徹底を全事業所で講じているところでございます。

しかしながら、令和4年11月13日（日）に「青嵐荘ケア・アシスタンス」において、職員1名、11月14日（月）に長期入所のご利用者1名、職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

感染判明後直ちに感染拡大防止対策を講じつつ、茨城県並びに古河保健所等からのご指導の下、11月15日（火）に、全ご利用者と全職員を対象（一部実施できない者がおります）にPCR検査を実施いたしました。

検査の結果、11月16日（水）にご利用者4名、職員6名が陽性と判明。また同日、医療用の抗原検査にて、ご利用者1名、職員1名の感染が判明しました。

昨日（11月16日）現在の感染者の総数は、ご利用者6名、職員9名となっております。

当然のことながら、全職員は感染拡大防止対策を行いながら、職務の遂行をいたしておりますが、残念ながら感染が徐々に増えている状況にあります。

今後とも感染拡大防止、早期収束へ向けて鋭意努力をいたしますので、関係者の皆様には、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、二次感染防止のため、施設内併設「介護予防・通所リハビリテーション」を、11月27日（日）まで休止しております。同サービスのご利用者をはじめ、関係機関の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程お願い申し上げます。

皆様方にはご心配・ご配慮を賜りまして心から感謝申し上げます。

社会福祉法人芳香会では引き続き、ご利用者の安全を最優先に考え、感染拡大防止、早期終息への対策に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年11月17日
社会福祉法人 芳香会
理事長 宇留野 光子